



えほんだより

～冬号～

少しずつ寒さも和らぎ春の陽気を感じられるようになってきました。
子ども達はどんどん絵本に興味が出てきて、自分のお気に入りの絵本を繰り返し
楽しんだり、お友達と一緒に楽しんだりする姿が沢山見られるようになりました♪
そこで今回のお便りでは絵本選びのポイントをお伝えしたいと思います。
絵本は親子での触れ合い時間やスキンシップにも繋がると思っていますので、
是非お家でゆったりと読み聞かせをする時間を作って一緒に楽しんで下さいね♪



★絵本えらびのポイント★



0・1・2歳児

0・1歳 ～大人との関わりを楽しもう～

- ◆呼び掛けているような文章のもの
- ◆言葉のリズムが楽しめるもの

2歳 ～想像力を刺激しよう～

- ◆日常生活に寄り添ったもの
- ◆失敗や成長を疑似体験できるもの

3・4・5歳児

3歳 ～繰り返しを楽しもう～

- ◆好奇心を満たすもの
 - ◆絵と文が調和しているもの
- 4歳 ～子どもと主人公を重ねよう～
- ◆友達との関わりを描いたもの
- ◆迷った時は長年親しまれている絵本を
- 5歳 ～イメージする力を育もう～
- ◆心おどる冒険物語
 - ◆子どもの挑戦を描いたもの

絵本は心の栄養

毎日ご飯を作るのは体の健康の為ですが、絵本は心を健康にしてくれます。
読み聞かせは愛情を感じる親子の時間です。絵本を読む少しの時間でも、
たっぷり愛情が伝わり、子ども達の精神面が安定していきます。
幼少期からの本とたくさん出会いその楽しさを知っていると、
理解力や語彙力が身に付き、自然とコミュニケーション能力や言葉で
考える力・発想する力がつくと言われています。

